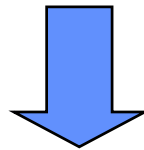


RTA/RT-flex就航機関における 注油率削減の提案



レトロフィットパルス注油システムの適用

H18年11月 (株)ディーゼルユナイテッド

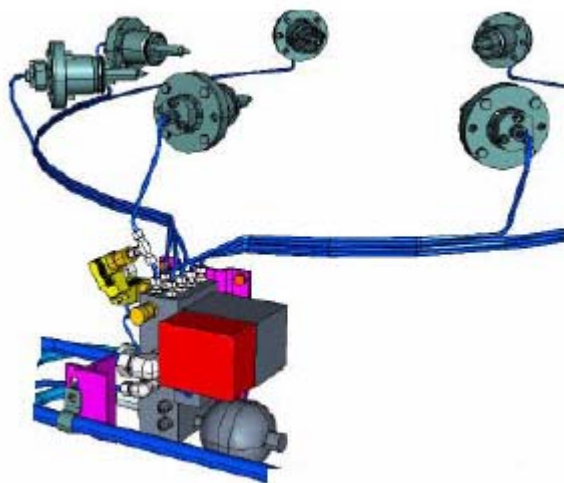
適用機種と年度

- RTA96C 2006年9月
- RT-flex96C 2006年9月
- RTA84C 2007年央
- RTA84T/TB 2007年第3-四半期
- RT-flex84TD 2007年第3-四半期
- RTA72 2007年第3-四半期
- その他の機種 未定

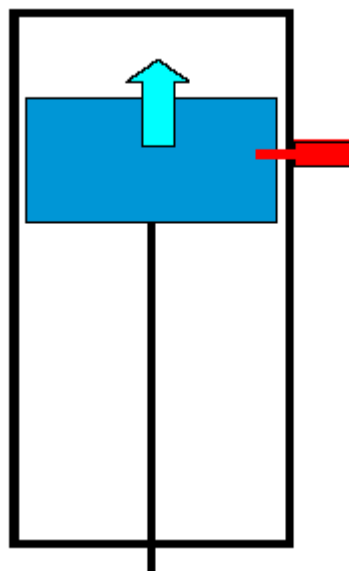
実際の適用に当たっては、納期は個別に相談させていただきます。

レトロフィットパルス注油システムの特徴

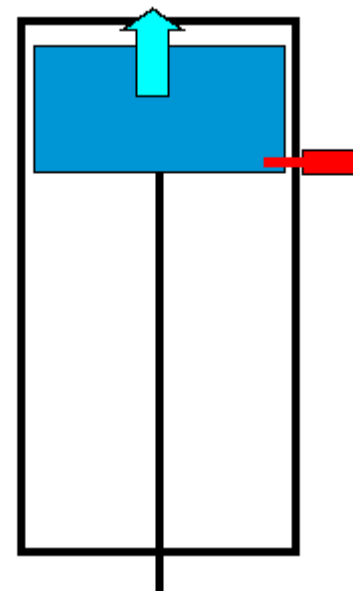
- ▶ パルスジェット技術を応用したタイミング注油システムです。
- ▶ 注油栓は現状のライナに、機械加工なしに装着します。
- ▶ ランニングでの工事も可能です。



電子制御式タイミング注油

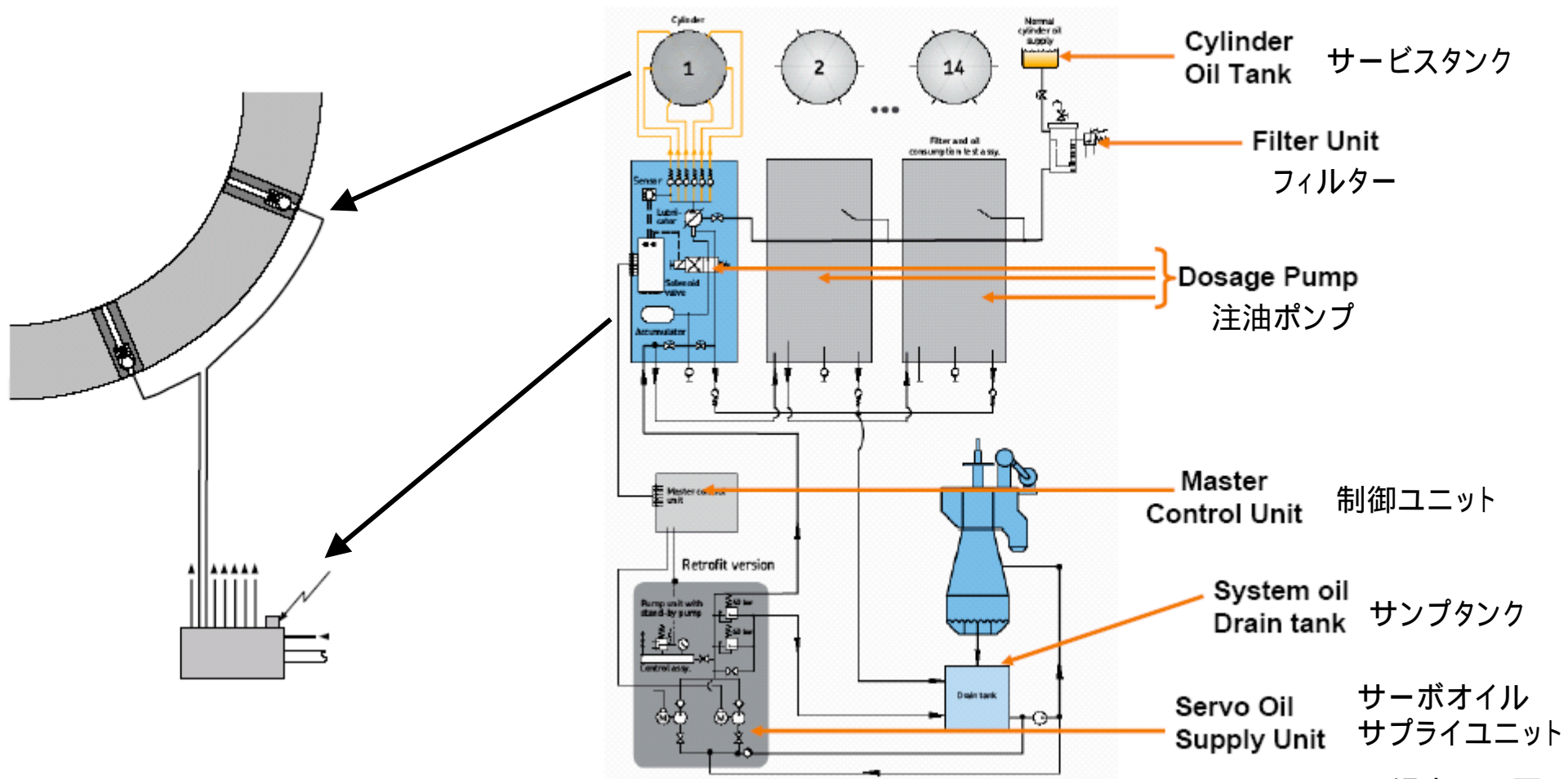


リングパックに向けて注油。リングおよびライナ上部を潤滑します。



ピストンスカートに向け注油。ライナ下部を潤滑します。

レトロフィットパルス注油システムの構成



(Flexの場合は不要)

レトロフィットパルス注油システムのフィールドテスト結果

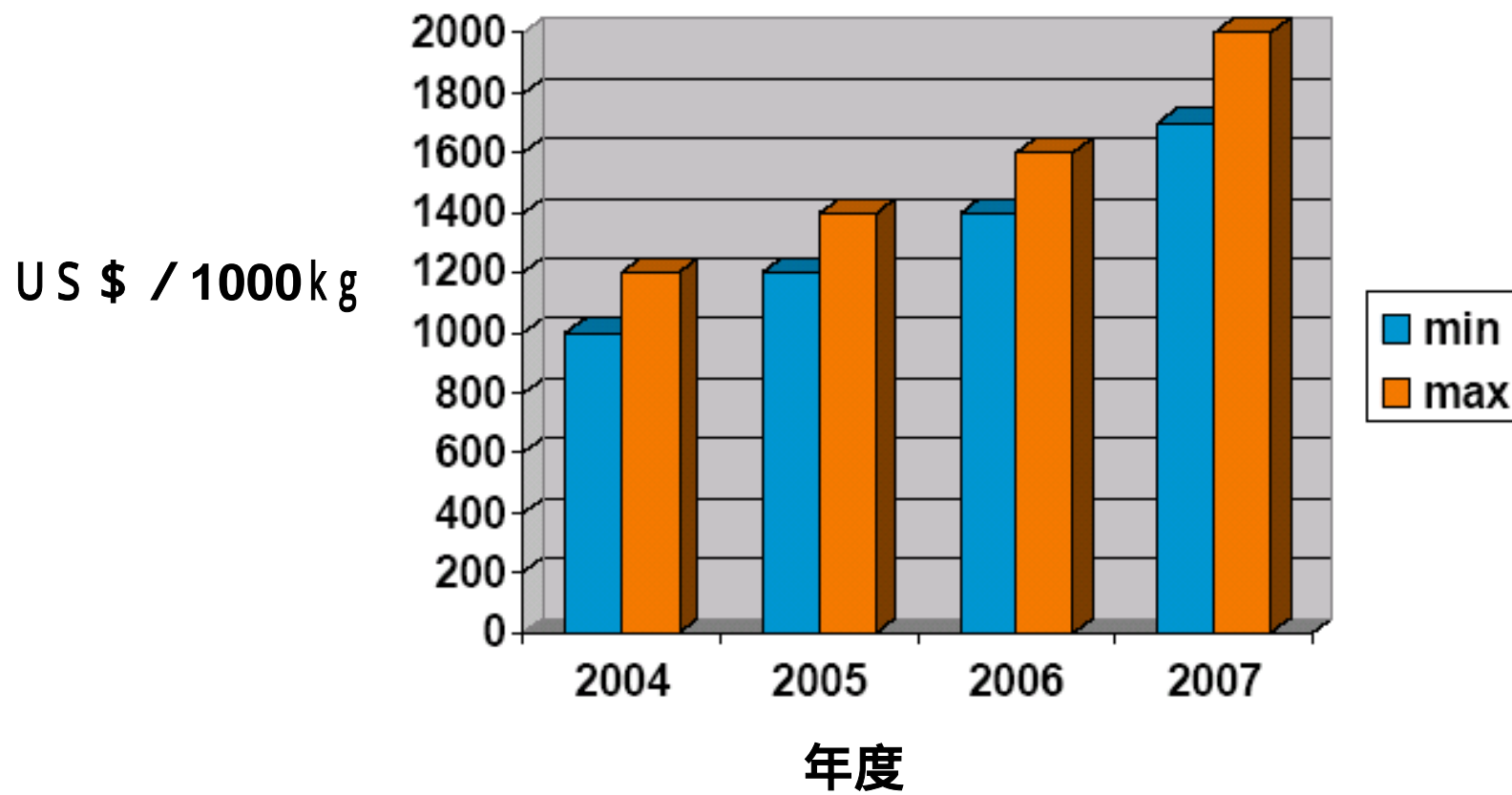
陸上テスト

- 2003.6 ショップの4RTX-3にてテスト開始。
- 0.6g/kW-hを達成。

海上テスト

- 2004.9 6RTA58Tにて海上テストを開始。
- 0.8g/kW-hを達成。
- ライナの平均摩耗率0.02mm/1000時間。
- 燃焼室は良好な状態を維持。

シリンダ油の急激な高騰



シリンダ油費用削減計算例

対象機関 : 12RTA96C R1レーティング

注油率削減量 : 0.3g/kW-h

年間稼動時間 : 7,000時間

主機平均出力 : 65%、75%、85%

横軸 : シリンダ油価格 (ton当たり)

縦軸 : 削減コスト額 US \$ / 年

